

令和 4 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

片江地域協議会

事業計画書

（１）補助事業名

震災訓練

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

①. 防犯防災 ②. 子ども青少年 ③. 福祉 ④. 健康 ⑤. 環境 ⑥. 文化スポーツ ⑦. 学校連携

（２）事業概要

①実施日時又は期間

令和 4 年 9 月頃

②実施場所又は地域

片江地区及び片江小学校

③対象者及び参加人数

対象者：片江地域住民 参加人数：約 400 人 スタッフ：約 50 人

④実施内容・方法

避難所開設訓練、炊き出し訓練、可搬式ポンプ、負傷者救助訓練（ＡＥＤ、三角巾を用いた応急手当、簡易担架）を実施する。また、参加者に防災啓発品を配付する。

⑤他団体との連携

地域協議会、地域振興会、日赤奉仕団、女性会、民生委員会、防犯部、消防署、片江小学校

（３）事業目的

災害発生時を想定した避難・救助訓練を目的に、地域住民の防災意識の向上と安心安全なまちづくりに貢献する

（４）効果測定方法と達成目標

参加者へのアンケート調査により効果を測定し、防災意識が高まったと感じた人の割合 70%以上を目標とする。

（５）広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ ）

令和 4 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

片江地域協議会

事業計画書

(1) 補助事業名

青色防犯パトロール

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

①. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 4 年 4 月～令和 5 年 3 月（通年）

②実施場所又は地域

片江地域

③対象者及び参加人数

対象者：片江地域住民 従事者：4 名 年間約 200 回×2 台。

④実施内容・方法

夜間に青色防犯パトロールカーで地域内を巡回し、街頭犯罪の減少を目指す。

⑤他団体との連携

防犯部

(3) 事業目的

地域に精通した人材が地域内を巡回することにより、地域住民が安全で安心して暮らせるまちづくりを目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

パトロールの実施回数等の実績状況により効果を測定し、年間 400 回以上の実施を目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ ）

令和 4 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

片江地域協議会

事業計画書

(1) 補助事業名

子どもの集い

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

A 令和 4 年 7 月下旬～8 月上旬頃（仕掛け花火、ゲームコーナー、盆踊り）

B 令和 4 年 12 月中旬（もちつき）

②実施場所又は地域

A, B 共 片江地区及び片江小学校

③対象者及び参加人数

A 対象者：片江地域住民 参加人数：約 2000 人 スタッフ：約 100 人（内 30 名が櫓設営・解体を行う）

B 参加人数 500 人、スタッフ 60 人

④実施内容・方法

A 子どもを対象にしたゲームコーナーやかき氷などの模擬店、花火など地域の民謡団体等による多様なプログラムを実施することにより、子どもから大人までが楽しみ、親睦を深める機会とする。

B ぜんざいコーナー、焼き餅コーナー、等の模擬店を設置。

子供に餅つきさせたり、丸もちの配布。 餅臼 2 台、蒸し器 3 個

⑤他団体との連携

地域協議会、地域振興会、校下福祉協議会、青少年団体、女性会、PTA、民生委員会、防犯部

(3) 事業目的

長年地域で継続し開催しており、地域住民のふれあいの場として有効な事業である。豊かで住みよい地域コミュニティづくりを目指すために、子どもから大人までの世代間交流を目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

参加者へのアンケート調査により効果を測定し、交流が図れたと感じた割合 70%以上を目標とする

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ ）

令和 4 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

片江地域協議会

事業計画書

（１）補助事業名

成人式の集い

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

（２）事業概要

①実施日時又は期間

令和 5 年 1 月頃

②実施場所又は地域

片江地域集会所

③対象者及び参加人数

対象者：片江地域新成人 参加人数：約 65 人 スタッフ：約 30 人

④実施内容・方法

新成人と地域の大人達が親睦を図り、レクリエーションとして会食及びビンゴゲームを行う。

⑤他団体との連携

地域協議会、地域振興会、青少年三団体

（３）事業目的

片江地域の新成人を祝うと共に、大人としての自覚を身に付ける機会とする。

（４）効果測定方法と達成目標

参加者へのアンケート調査により効果を測定し、親睦が図れたと感じた割合 70%以上を目標とする

（５）広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ ）

令和 4 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

片江地域協議会

事業計画書

（１）補助事業名

敬老会

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

（２）事業概要

①実施日時又は期間

令和 4 年 9 月頃

②実施場所又は地域

片江地区及び片江小学校

③対象者及び参加人数

対象者：片江地域住民（70 歳以上）約 1,800 人 参加者：約 600 人 スタッフ数：50 人

④実施内容・方法

2 部構成の内容とし、1 部（式典）では 70 歳以上の高齢者の長寿のお祝い、2 部（演芸）では小学校及び中学校の児童による演出等の多様なプログラムを実施する。

⑤他団体との連携

校下社会福祉協議会、地域振興会、民生委員会、女性会、青少年三団体、PTA、防犯部

（３）事業目的

長年地域社会の発展に寄与してきた高齢者の方への感謝と敬意、地域住民の高齢者福祉への理解・関心を深めることを目的とする。

（４）効果測定方法と達成目標

参加者へのアンケート調査で効果を測定し、プログラムの満足度 80%以上を目標とする

（５）広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ ）

令和 4 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

片江地域協議会

事業計画書

（１）補助事業名

片江小学校体育施設開放事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

（２）事業概要

①実施日時又は期間

令和 4 年 4 月～令和 5 年 3 月（通年）

②実施場所又は地域

片江小学校・体育館他

③対象者及び参加人数

利用者：片江小学校児童・保護者、校下住民など 利用人数：約 6,000 人

スタッフ：21 人

④実施内容・方法

地域住民で構成されたスポーツや民謡団体等が定期的な教室を開講し、スポーツを通じた健康づくりの機会や民謡等の日本文化に触れる機会を設ける。

（12 団体のべ 6,000 人余りが利用。開放回数：約 310 回、開放時間：約 950 時間）

⑤他団体との連携

片江小学校

（３）事業目的

片江小学校の体育施設を地域住民に開放することにより、スポーツを通じた健康づくりや地域住民間の交流が図れ、地域コミュニティの活性化を促進する。

（４）効果測定方法と達成目標

利用者数等の実績状況により効果を測定し、利用者 6,000 人以上を目標とする。

（５）広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ ）

令和 4 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

片江地域協議会

事業計画書

（１）補助事業名

相生中学校体育施設開放事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

（２）事業概要

①実施日時又は期間

令和 4 年 4 月～令和 5 年 3 月（通年）

②実施場所又は地域

相生中学校・体育館他

③対象者及び参加人数

利用者：相生中学校児童・保護者、校下住民など 利用人数：約 6,000 人

スタッフ：約 20 人

④実施内容・方法

地域住民で構成されたスポーツや民謡団体等が定期的な教室を開講し、スポーツを通じた健康づくりの機会や民謡等の日本文化に触れる機会を設ける。

⑤他団体との連携

相生中学校

（３）事業目的

相生中学校の体育施設を地域住民に開放することにより、スポーツを通じた健康づくりや地域住民間の交流が図れ、地域コミュニティの活性化を促進することを目的とする。

（４）効果測定方法と達成目標

年間を通じた利用者数等の実績状況から効果を測定し、利用者 6,000 人以上を目標とする。

（５）広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ ）

令和 4 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

片江地域協議会

事業計画書

（１）補助事業名

地下鉄新深江駅周辺清掃

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

（２）事業概要

①実施日時又は期間

令和 4 年 4 月～令和 5 年 3 月（通年）毎月最終月曜日（12 月は除く）

10 月全町会にて道路清掃を実施する。

②実施場所又は地域

新深江橋交差点、地下鉄新深江駅周辺

③対象者及び参加人数

対象者：片江地域住民 参加人数（兼スタッフ）：約 20 人

④実施内容・方法

毎月、最終月曜日（祭日の場合はその翌日）町会役員及びボランティアが自主的に集まり清掃活動を行い、ゴミのない快適で安全な地域コミュニティづくりをめざし、さらには人々の環境美化の意識を深めることに貢献する。

⑤他団体との連携

片江 5 北町会

（３）事業目的

地域住民の環境美化意識の向上と地域住民間の交流の場づくりとして、地域のコミュニティの活性化を目的とする。

（４）効果測定方法と達成目標

実施回数、実施内容等の実績状況から効果を測定し、毎月 1 回以上の実施を目標とする。

（５）広報の方法

・回覧

令和 4 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

片江地域協議会

事業計画書

（1）補助事業名

ホタルのタベ

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

（2）事業概要

①実施日時又は期間

令和 4 年 6 月頃

②実施場所又は地域

片江地区及び片江小学校

③対象者及び参加人数

対象者：片江地域住民 参加人数：約 2,000 人 スタッフ：約 80 人

④実施内容・方法

片江小学校講堂（体育館）を使用したホタルの鑑賞会や、校庭においてかき氷を行い、参加者全員が楽しめるプログラムを実施する。

⑤他団体との連携

地域協議会、地域振興会、青少年団体、女性会、PTA、民生委員会、防犯部

（3）事業目的

地域において定着しつつある事業であり、子どもから大人までの世代間交流を図る事業である。また、日本の文化に触れることから子どもたちへの教育・自然とのふれあいの機会を目的とする。

（4）効果測定方法と達成目標

参加者へのアンケート調査により効果を測定し、交流が図れたと感じた割合 70%以上を目標とする

（5）広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ ）

令和 4 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

片江地域協議会

事業計画書

（１）補助事業名

町の歴史を振り返る～芸人の町片江～

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

（２）事業概要

①実施日時又は期間

令和 4 年 11 月頃

②実施場所又は地域

片江地区及び片江地域集会所

③対象者及び参加人数

対象者：片江地域住民 参加人数：約 200 人 スタッフ：約 10 人

④実施内容・方法

片江地域の歴史でもある落語会を実施し、子どもから大人までを対象とした世代間交流を目的に、地域住民同士が落語を通じて親睦を深める。

⑤他団体との連携

地域協議会、地域振興会、青少年団体、女性会、PTA

（３）事業目的

日本の文化でもある上方落語の復興に貢献した「芸人の町・片江」として、地域の歴史を広く知ってもらい伝統文化に触れ、興味・関心を持ってもらうことを目的とする。

（４）効果測定方法と達成目標

参加者へのアンケート調査により効果を測定し、地域の歴史(文化)に興味を持った割合 70%以上を目標とする

（５）広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ ）

令和 4 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

片江地域協議会

事業計画書

（１）補助事業名

はぐくみネット事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

（２）事業概要

①実施日時又は期間

令和 4 年 4 月～令和 5 年 3 月（通年）

②実施場所又は地域

片江小学校校区全域

③対象者及び参加人数

対象者：片江地域住民（約 5000 世帯） 参加人数（兼スタッフ）：約 3 人

④実施内容・方法

年 3 回の地域情報紙の発行を通じて、地域の行事広報や団体の活動報告、小学校だより、その他の情報を地域住民に広く周知する機会を設ける。

⑤他団体との連携

片江小学校

（３）事業目的

地域に開かれた学校づくりを進めることを目的に、「学校・家庭・地域」が一体となった総合的な教育力を発揮し、子どもたちの「生きる力」をはぐくむ。また、地域社会における子どもと大人の関係性づくりに貢献する。

（４）効果測定方法と達成目標

年間を通じた情報紙発行回数、発行部数等の実績により効果を測定し、発行回数 3 回以上、発行部数 5,000 部以上を目標とする。

（５）広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（地域情報紙「かたえネット」）

令和 4 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

片江地域協議会

事業計画書

（１）補助事業名

生涯学習ルーム事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

（２）事業概要

①実施日時又は期間

学習・文化活動 令和 4 年 4 月～令和 5 年 3 月（通年）

定期コンサート 令和 5 年 2 月予定

②実施場所又は地域

片江小学校・体育館他

③対象者及び参加人数

参加者：片江小学校児童・保護者、校下住民などのべ約 300 人 スタッフ：約 15 人

④実施内容・方法

日々の学習・文化活動に加え、生涯学習ルーム事業の日頃の成果を発表する場として定期コンサートを開催する。コンサートでは、片江小学校器楽部、相生中学校吹奏学部、相生中学校チアリーディング部、相生中学校コーラス部等も競演し、地域一体となったイベントを実施する。

⑤他団体との連携

片江小学校、相生中学校、青少年指導委員会、青少年福祉委員会

（３）事業目的

片江小学校の特別教室を利用することにより、地域住民にとって身近な場所での自主的な講習・講座等の学習・文化活動への参加や、交流の場づくりを目的とする。

（４）効果測定方法と達成目標

参加者数等の実績状況から効果測定を行い、参加者 300 人以上を目標とする。

（行事開催の場合は参加者アンケートを実施し、参加者満足度 80%以上を目標とする）

（５）広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ ）

令和 4 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

片江地域協議会

事業計画書

（１）補助事業名

片江憩の家維持管理事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

（２）事業概要

①実施日時又は期間

学習・文化活動 令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日（通年）

②実施場所又は地域

片江憩の家

③対象者及び参加人数

対象者：片江地域全住民

④実施内容・方法

片江全住民の憩の場所として、コミュニケーション、安心、安全を地域に提供し、貢献する。

⑤他団体との連携

東成警察署、東成消防署、東成区役所、片江連合・社協その他協議会

（３）事業目的

片江地域の高齢者と地域住民間で世代を超えた交流を図り、高齢者が自主的に集える場所、安心、安全に暮らせる福祉活動の拠点とする。

（４）効果測定方法と達成目標

地域福祉に貢献できたか、憩の家の訪問者に聞き取り調査を行い、90%の満足度を得ることを目標とする。

（５）広報の方法

ポスター・回覧・